



水・緑・空 笑顔かがやく ふれあいのまち

YOSANO

広報よさの

No.70



●主な記事

- 02 与謝野町岩滝大行列
- 06 国民文化祭
- 08 与謝野町文化祭・小・中学校音楽フェスティバル
- 10 スポーツの秋
- 24 アベリスツイス交流事業

●今月の表紙

与謝野町岩滝大行列（11月13日撮影）

2011
12

10年に一度 「役者」になる日

与謝野町岩瀬大名列

■ 10年の時を経て

大名列はこれまで田舎の岩瀬町で実施されてきましたが、かかるほど江戸時代末期から明治時代初期にかけて岩瀬町は本を読んだ豪商や富農らが娛樂として行つたことが始まりとされ、「岩瀬の1万円祭り」と称されました。

いつたんはすすれたもの昭和36年に風を吹き返し、与謝野町でも引き継がれ、そして今年「与謝野町誕生5周年記念事業」として10年ぶりの実施となりました。

11月13日早朝、与謝野町岩瀬大名列実行委員会の呼びかけにより、地元保存会と与謝野町内各区から集つた300人の「役者」がマイクと着付けのためだけ会場の園地シーサイドパーク周辺に整まり、プロの手にもつて役者としての「魂」を吹き込まれました。

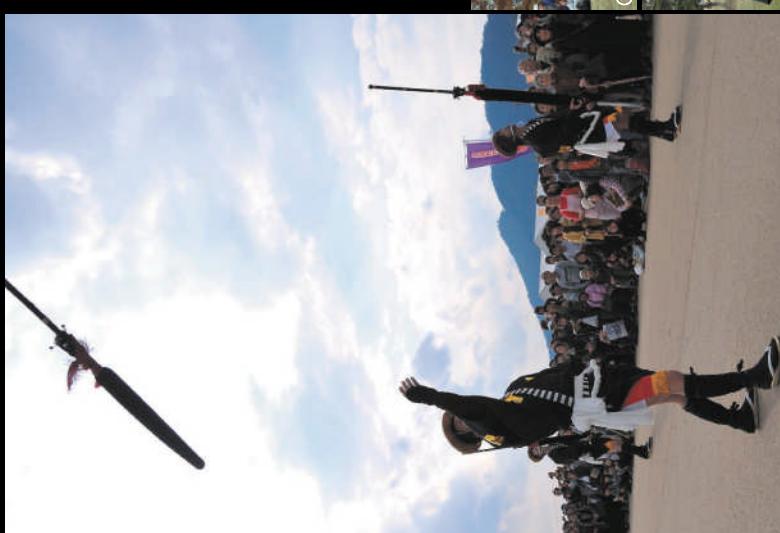
8時に町から樂器を運んできた「新作」を2万人の樂器の前で丁寧にして熱心に演じる。

10年の時を経てようがえった華麗なる時代絵巻の模様を紹介します。

■ 華やかな古代絵巻に進む

11月13日 早朝は晴雨模様でしたが、大名列午前の部が始まる10時には天候も回復し、安定した晴れ模様となりました。

メイン会場の園地シーサイドパークを埋め尽くした延べ2万人の観客には、華やかな古代絵巻に進んで下さい。



①木曽山原町「山原祭」
②木曽山原町「山原祭」
③木曽山原町「山原祭」
④木曽山原町「山原祭」
⑤木曽山原町「山原祭」
⑥木曽山原町「山原祭」
⑦木曽山原町「山原祭」
⑧木曽山原町「山原祭」
⑨木曽山原町「山原祭」
⑩木曽山原町「山原祭」
⑪木曽山原町「山原祭」
⑫木曽山原町「山原祭」

文化の感動
京都文祭

心を整える文化発心
第26回国民文化祭・京都2011

最終回

文化の祭典華やかに 「与謝蕪村顕彰『俳句大会』」



文部科学大臣賞を受賞した「小・中・高校生の部」の「音頭屋さん(上)と一般の部」の四方格さん(左)



10月29日、30日に開催された国民文化祭・与謝野町では「与謝蕪村顕彰『俳句大会』」が開催され、600人以上が参加し、大いに盛り上がりました。



吟行で与謝野の秋を堪能!

30日の俳句大会に先立ち、29日には吟行が行われ、200人が参加し、大内峰一宇根公園やちりめん街道、施薬寺などまちの名所を巡りました。参加者たちは晴天にも恵まれた一字鏡公園からの絶景や、ちりめん街道の歴史情緒あふれる古い町並み、施薬寺の蕪村の描いた屏風などを堪能。それ故の吟行地には、蕪村の俳句が書かれた幟旗が掲げられ、参加者たちは与謝野町観光協会や地元の方の説明に熱心に聞き入り、浮かんだ句やイメージを書き留める姿が数多く見られました。

参加者たちは「与謝野町にはたくさんのすばらしい場所があることがわかつた。今度はもっとじっくりと巡りたい」という声が聞かれなるほど大満足といった様子でした。



1／施薬寺と梅村の屏風の説明に聞き入る参加者たち
2／ちりめん街道での吟行の様子。
3／宇根公園かららの眺望に手込んだ句を書き留める参加者



俳句大会は超満員でした！

30日の俳句大会では野川わくばるを会場にて事前投句・当日投句の表彰式、さらには記念講演や歓迎アトラクションが行われました。会場は特産品販売や観光案内、当日投句の受付会場などなった野川体育館では加悦谷高校柔道部によるお茶会が設けられたほか、文化協会華道部による生け花が参加者を迎えました。

事前投句の表彰式では全国から寄せられたそれぞれ1万句以上から見事入賞を果たした「一般の部」、「小・中・高校生の部」の入賞者と作品（入賞者・作品は11月号に掲載）が紹介され、その作者たちが表彰を受けました。入賞作品が読み上げられるごとに見事な句に会場からは「おお」と感嘆の声が聞こえたり、小学生のかわいらしさには参加者に笑顔がこぼれたりと、会場は大いに盛り上がり、受賞者には大きな拍手が送られました。



右：音頭屋さん 左：蕪村の俳句を景に歌う山下智子さん 下智子さん

大会を盛り上げました

事前投句の表彰式の後に行われた歓迎アトラクション「蕪村京ことばにのせて」では、俳優の山下智子さんが京ことばで蕪村の俳句などを情感豊かに読み上げ、蕪村が活躍した頃にタイムスリップしたかのような雰囲気に包まれました。

続いて行われた記念講演では（社）日本伝統俳句協会会長の鈴木洋子さんが「浮世間の俳句」と題して講演し、参加者たちは熱心に聞き入っていました。

また、野川体育館では商工女性部による囲碁接待、婦人会などによる着物展示、町内の小中高等学校の児童・生徒の俳句作品の展示が行われ、大会上に花を添えました。

来場者からは「とてもよい俳句大会だった。また与謝野町に来たい」という声が聞かれると、盛り上がった大会に大満足の笑顔があふれました。

当日投句に360句！

30日の「与謝蕪村顕彰『俳句大会』」では、野川体育館会場に当日投句を受付け、360句（一人1句）と数多くの応募が寄せられました。投句の受付には長蛇の列ができましたが、文化協会や町内会の皆さんの誘導案内によりスムーズに受付が行われました。

当日投句の12名の選者の中には、それぞれに特選1句と入選19句を選んでいたいたいた結果、与謝野町在住の2人の選者が偶然にも2人の選者の特選句となり、ダブル受賞されることになりました。特選句に選ばれた10名の方々に「第26回国民文化祭与謝野町実行委員会長賞」が授与され、午後の表彰式では、選者の先生から受賞者に賞状と地元特産品が副賞として贈られました。

受賞されました皆様、おめでとうございます。特選句に選ばれた句は次のとおりです（敬称略）。

● 腹黒裏選

与謝の児の良き挨拶や柿熟る
安原操（兵庫県）

● 大輪晴空選

柿干して一日懸を織りみたり
田邊富子（兵庫県）

● 由里田見選

萩刈るや風が姿をうしなひぬ
藤田喜美枝（福知山市）

● 茅木和生選

うらにしや小豆摘たねば雪がくる
野口皓（四国）

● 桑谷朝子選

機音に身を正しけりか悦の秋
大橋恒禮（京都府）

● 清田裕樹選

清の極のはじけで丹後一の宮
伊舟裕子（岡山県）

● 有田由生選

柿椒くや大江五峰を一望に
西脇ゆり子（滋）

● 菊井和解選

秋むらさき村に一軒機を織る
西村節子（京丹後市）

● 横岡たか選

秋風のやうにちりめん織りあがる
山田大（大阪府）

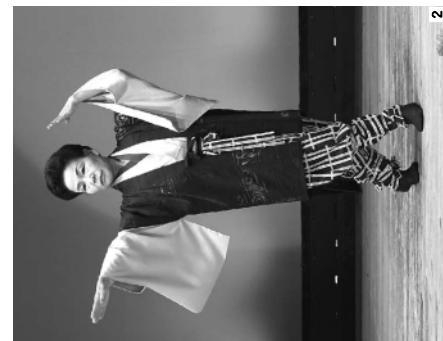
● 吉田泰治選

色変へぬ松橋立の神代より
山本康夫（京丹後市）



与謝野町文化祭

与謝野の文化活動、ステージで躍動



月2日と3日には、与謝野町の文化・芸術の祭典 平成25年度与謝野文化祭」が開催されました。

野田川体育館では、2日間にわたりて展示発表が行われ、文化団体や個人から出展された盆栽や絵画、写真などをさまざまな作品に多くの来場者が鑑賞に訪ねました。

3日に野田川わーくばるで行われたステージ発表では、コーラスや民舞、大正琴、吹奏楽、マジックなど日頃の活動の成果が披露され、その美しい音色や洗練された技で観客を魅了しました。

最後は、ウインドオーケストラとの演奏にあわせて全員で「川の流れのように」を歌い、2日間の文化の祭典を締めくくりました。



1／加悦小学校の合唱
2／岩瀬小学校のボディペイントショーン
3／金貴で大会唱
4／山田小学校の合唱
5／江陽中・加悦中による合唱
6／岩瀬小学校の合唱
7／三河内小学校の合唱
8／百川小学校の合唱



内小中学生による音楽の祭典「与謝野町小・中学音楽フェスティバル」が1月9日、野田川わーくばるで開催され、町内8校の子どもたちが練習の成果を発表しました。

全員での「与謝野町歌」の合唱でステージが開幕、各小学校の児童たちがこの日のために練習を重ねてきた合唱や合奏などを披露し、観客は見事な演奏に喝采を送りました。

続いての発表は、江陽中学校・加悦中学校の吹奏楽。練習を始まるごとに手拍子が会場を包み、ステージと一緒にになって盛り上がり、最後はそのまま音楽にあわせた会場全体での「くるくる」との大合唱で幕を閉じました。

観客とステージが一体に

小・中学校音楽フェスティバル

スポーツの秋



池本祐飛君 (江陽中3年) ●陸上A男子100mABC男子共通4×100m出場

10月28日から30まで日産スタジアムで開催された「全国クラスの大会は今回で3回目。その中で一番リラックスしていい走りができた」と手ごたえをつかみました。陸上部の西山麗蘭君は、リーチーム京都故郷し、不安の中での出場でしたが、予選は11秒48のタイムで、「緊張はあったが、な穏やかに走られたこと、精神面で大きくなつてください」と池本君。足の不安も払拭し、迎えた準決勝では11秒17と好タリムをマーク。惜しくも決勝進出こそ逃しました。



尾上怜君 (加悦高2年) ●TOYOTA SLカートミーティング全国大会出場

11月5日、6日に琵琶湖スポーツランド(滋賀県)で開催された「第35回 TOYOTA SLカートミーティング全国大会」の「YAMAHA SSクラス」に出場した尾上怜君。この大会はF1レーサーへの登竜門でもあるレーシングカートの全国大会で、全国のサークットのランキング上位の選手が出場します。尾上君は大阪リースの3位として初出場しました。

大会では、雨が降るなど路面のコンディションが悪く、予選では思うようなタイムが出せず、本戦でもスリップしたカートのクラッシュに巻き込まれてリタイアとなつてしまふなど、持ちタイムでは上位を目指だけに、不本意な大会となってしまいました。「次の大会では自分の走りでリベンジしたい」と尾上君。夢のF1レーサーへ挑戦を続けます。



本田大智君 (加悦高1年) ●重量挙げ少年男子62kg級トータル3位
倉野基博君 (加悦高3年) ●重量挙げ少年男子85kg級トータル2位

10月8日から11日まで海峠メッセで開催された「おいでませ! ㏌ 加悦谷高校ウェイトリフティング部」の大会で、倉野君(写真上)と倉野基博君(写真下)が出場しました。2人は8月の全国高校総体(インジャーハイ)にも出場し、それぞれ6位と2位という結果を残しています。今回が国体初出場の本田君。インターハイと同じく2位に残りましたが、「悪くはないがもっと上位を狙えたかもれない」というようにスナッチでは最初ハイと同じ62kg級に出場し、スナッチで95kg、ジャークで129kgを上げ、インジャーハイの6位から国体3位へと躍進しました。しかし、その結果にも「ほかの大会で持ち上げられた重量が国体で上られず、悔しい」と満足のいく内容ではなかったと言います。「次の大会は優勝したい」と強烈な決意を語ってくれました。今後はスナッチャーでもシニア選手権へ向け、練習に取り組みます。



小西明子さん ●第10回全日本エルデストソフトボール大会3位



10月16日から30日に京都市立丹波自然運動公園など各会場で開催された「第34回京都府民総合体育大会男子ソフトボール部」に与謝野町代表チームが出場し、見事初優勝を果たしました。

10月16日、23日、30日に京都市立丹波自然運動公園など各会場で開催された「第34回京都府民総合体育大会男子ソフトボール部」に与謝野町代表チームが出場し、見事初優勝を果たしました。

「今年のチームは逆転のチーム」と金谷繁樹監督は言いました。白熱のシーソーフェードムとなった福知山戦など、あさらなかでも今大会の決勝戦は、一時は対打ちと離されながらも見事な逆転勝利をみせての優勝でした。

町内の予選で勝利した野田川チームを中心に構成された今回の与謝野町代表チーム、一昨年の府民総体では、決勝戦で惜敗での悔優勝だったこともあり、「今年こそは優勝を!」ワーク、そして心の強さがすばらしかった。そして、みんなの頑張りが運び込んだ」と監督は選手たちを称えました。

悲願の初優勝を果たした与謝野町チーム。11月22日にはその功績をたたえ、与謝野町ソフトボール協会から記念メダルが贈られ、監督・選手らは初優勝の喜びをあらためて分かち合いました。



10月15日から17日まで、桜川総合運動公園で開催された第10回全日本エルデストソフトボール大会3位大会に、京都府北部地域に住む50歳以上の女性でくるソフトボーリー「きらら」の一員として小西明子さんが出場、見事全国3位の栄誉に輝きました。

今年は大会参加人数が12人と少なく、ファイターズでも、もっと頑張っていました。「まずは1回戦を突破しよう」と目標を掲げました。

命を守る心強い味方！

●救助資機材搭載消防自動車



昨年、与謝野町は総務省から「救助資機材搭載消防自動車」(右写真)の貸与を受け、加悦第1分団がその配備を受けました。この車両は今まで与謝野町消防団の車両が搭載していないかったチエーンソー、エンジンカッター、ストライカー、手動型油圧カッターといった災害時救助資機材を備えており、緊急時の救助活動の使命も与えられたものになっています。

救助資機材の使用にあたっては、救助する側にもされる側にも危険が伴うため、正確な知識、技術、判断力、そして経験が要求されます。そのため使用する消防団員はその取り扱いを熟知しておく必要があります。

取り扱い講習会を実施！

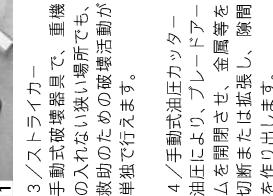
与謝野町消防団の中で唯一、救助資機材の配備を受けた加悦第1分団では、普段から使用しないといけない状況に直面した際の準備を重ねています。



4



3



2

1

4

10月15日の午後、知遊館を会場に、今回で2度目となる子育て講演会を開催しました。子育てファイフをもつて楽しく豊かに過ごすテーマに、講演会に加え、ピラティスの体験を行い、子育て・孫守り真っ最中のお母さんやおばあちゃんたちが参加しました。

子育て講演会

講演する山添二郎先生。「知っていると知らないでは大違い！ こどもの症状には隠された重大な病気のサインとは」と題して、見逃しやすい重大な病気のサインや予防接種など、知っておきたい病気の知識についてや、こどもの具体的な事例をあげての病気の経過や治療方法などをわかりやすく講演しました。



【病気のサインの事例】

- おむつを替えるとき嫌がる
- 腹痛を繰り返す
- 腸重積症やそぞろ歩きなどの疑い
- 夜中にびがひがひとい
- アデノイド増殖症の疑い
- 熱が出て、B.C.G.予防接種の跡が赤い
- 川崎病の疑い
- 息をするときゼーゼー・グリ
- 軟化症などの疑い
- やたらに水分を欲しがる
- おむつに膿のようないいものが付いていた
- 尿路感染症の疑い
- 首をビクンとうなづく
- ワエストストラップ候群の疑い

心に届き入ってきました。講演会の熱い議論が聞こえていました。

後には、個別にこどもの相談をするお母さんの姿も見られました。小児科医師からこどもの病気の話を詳しく聞く貴重な機会となりました。小児

放送予定の番組をご覧ください。

は、与謝野町有線テレビで12月27日

ヨガ・ピラティス体験

クラハウス岩瀬などフィットネスクラブアドヨガやピラティスのインストラクターとして活躍中の町内在住の太泉珠希先生によるアチヨガ・ピラ

ティスできれいに若々しく

を開催しました。

普段は子育てに追われ、自分の時

間のないお母さんたちもこの時間

は、落ち着いた音楽や照明の中で

ゆったりとした時間を過ごしました。

参加者からは「気分転換になつた」と「自分からすれば」「自分でできないのでこういう機会は

あります」といった感想が聞かれました。

今後の子育てのエネルギーになつたのではないか」という意見が多かったです。

ありがとうございました。

まちの 開拓 課題 お届けします



●与謝野町育成会 植樹啓発活動

大人が変われば子どもが変わる
地域の子どもたちの健全育成活動を展開している与謝野町青少年育成大会が、「全国青少年健全育成強調月間」中の11月13日、YOSA NOオータムフェスティバル会場の阿様様シーサイドパークとにしがき石川店、加悦谷ショッピングセンターで開催されました。

この日は、町内各地域の青少年育成団体や関係団体から45人が参加。同会で作成した啓発チラシと「大人が変われば子どもが変わる」という趣旨通りの商品を店やイベントを訪れた人に配布し、子どもたちの健全育成について呼びかけました。

●加悦谷高校生徒会が主催する「与謝野町自転車道清掃がランティア活動」が11月16日、与謝野町自転車道を行われ、加悦谷高校生およそ100名が参加して自転車道でごみを拾いました。

7月20日の「加悦谷高校生と町長との对話授業」での提案が実現した今回の清掃がランティア。種類別に数をチェックしながら拾ったごみを分析した結果をもとに、ポイ捨て防止のPRビデオを制作して与謝野町有線テレビで放送する予定となっています。

生徒会長の大山真一君は、「少しの心がけでポイ捨ては減らせる

と思う。この活動で地域がきれいになつてほしい」と語りました。



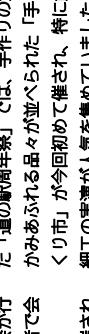
●SLS広場周年祭・りんご祭・道の駅周年祭

3つの祭りが同時開催！ 行楽の秋を満喫しました
加悦SLS広場と道の駅シルクのまちかやー帯で11月6日、3つのイベントが同時開催され、朝には雨の降る空模様でしたが、たくさんの親子連れ本当にぎわいました。

加悦SLS広場で開催された「加悦SL広場周年祭」には、親子連れや鉄道ファンの姿が多く見られ、加悦鉄道の列車を再現した「キハ101」や開通式車両「ロケット号」が大人気。満員の車内は、風船を片手に駕から手を張

りあがめるライズ、恒例のりんご皮むき競争に加え、二人羽織早い競争などユニークな催しがイベントを盛り上げていま

した。イベントの最後には抽選会が行われ、くじに一喜一憂する来場者で会場は大盛り上がりとなりました。道の駅シルクのまちかやで開催された



●京の豆っこ米生産者会エコファーマー認定交付式！ 自然循環農業の取り組みが評価されました！



認定証を交付する京の豆っこ米生産者会員

京の豆っこ米生産者会エコファーマー認定交付式にて開催された「道の駅周年祭」では、手作りの温かいおふる品々が並べられた「手づくり市」が今回初めて催され、特に鉢細工の実演が人気を集めました。

1区のランナーがいっせいにスタートして走る様子



●加悦地域子ども愛護会駅伝競走大会

大接戦を加悦奥地区が制す！

加悦地域子ども愛護会主催の「第40回加悦地域子ども愛護会駅伝競走大会」が11月3日、加悦小中学校グラウンドを発着点とする11区間15.7kmのコースで行われ、9チームの中学生ランナーたちがたすきをつなぎました。



●「人情の走」運動 球根植え・植え付け式 人権を考えるきっかけに

10月20日、丹後・中丹人権啓発活動地域ネットワーク協議会から市場小学校の1、2年生53名に、人権の花「スイセン」の球根が贈呈されました。この人権の花運動は、子どもたちが相互に協力し合つて花を育てるにより、命や相手を思いやることの大切さを育んでもらうことを目的として、同協議会が毎年実施しているものです。

竹の栽培・整備作業を行う学生たち

人権イメージキャラクターの人KENまもる君、あゆみちゃんも参加し、楽しく人権を学びました。そして、児童たちは譲り合いながら自分の植木本へいにいに球根を植え付けました。



●森林がランティア事業

大学生らが森林整備を体験！



11月5日と6日、男山八幡公園付近の竹林において、森林がランティア事業が行なわれました。今回は男山区民のほか与謝野町、京都府、宮津地方森林組合、岩瀬林業研究会、京都府立大学の「山づくりサークル」、森なかま」の学生21名が参加し、竹の伐採、整理事業に汗を流しました。また地元有識者の方から竹林改良の目的や、鳥獣被害対策についての講義をしてもらいました。作業を終えた6日のお昼には、男山区の皆さんからイノシシ汁と、岩瀬名物「てっぽう」があつまわり、参加者たちはその味に舌つづみをうちました。学生からは「来年もまた来ます」との声があがっていました。

男女共同参画
シリーズ⑤

入札結果をお知らせします
10月分入札結果

総務課 46-3003

女性が最も活躍する部門は?



…

●DVを考えるとい

DV被害者に対する理解と二次被害防止の意識醸成のため「DVを考えるとい」が11月17日、生涯学習センター知能館で行われました。

DV被害者の擁護活動に精力的に取り組む竹下雅代さん(ウィメンズアクションセーラン京都)が、「暮らしの中DVを考える～地域で気づき、つながり、支える～」をテーマに講演。DVの実態や、DVが子どもに与える影響、児童虐待など、男性共同参画の視点からDV問題の核心に触れ、「もし相談を受けないように」と地域でのサポートの大切さを伝え、参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。



幼稚園つたなあに

シリーズ② 遊びの中で身につく力



幼児が遊びを通して学ぶために

●教材などの準備

遊びの中での教師のかかわり
幼稚園では、遊びを大切にした教育を行っています。この時期に思い切り遊ぶことで、その後の学びや創造性が豊かになります。
教師は一人ひとりの児童を理解し、一緒に遊びながら児童の興味がながら、児童が遊びから何を学ぶのかを予測し、児童が遊びたくなるように準備します。
遊びあつたりする機会が少なくなるため、教師は手伝うのかヒントを与えるのが、自分たちでできるまで見守るのかなどを考えてかかわります。

できるようになることが次への意欲につながります

●遊びできるよ!! 先生見ててね



「縄跳びできるよ!! 先生見ててね」

幼児はいろいろな活動や遊びへの興味・関心が広がっています。「こんなふうにしたい」「やってみたい」というそのままの思いを表現できるよう環境を整え、ともに活動を進めています。子どもたちは運動会を機に「年長さんのように縄跳びがしたい!」といういろいろな跳び方に挑戦しています。
教師はできるようになつた喜びを共感して、次の意欲へつなげます。

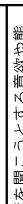
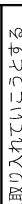
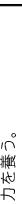
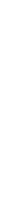
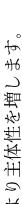
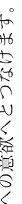
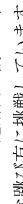
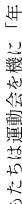
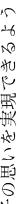
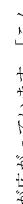
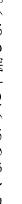
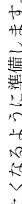
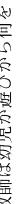
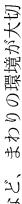
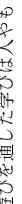
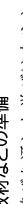
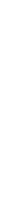
自ら考え、目標をもち、乗り越えると、活動はより主体性を増します。



「タオルロープ 登れたよ!!」

「遊び」を中心に行う園では、さまざまな運動にも挑戦しています。例えば「タオルロープ登り」は腕の力やバランス感覚を育む遊びで、すぐにつながりませんが、友達と一緒に頑張ったり、教師の助けや励ましで少しずつできるようになります。努力が実を結び、できるようになった時の嬉しさ・充実感・満足感は何ものにも代えがたいもので、大きな自信となり、次の「遊び」に挑戦する力につながります。

人間関係	健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を通して、生きかわりながら直接的・具体的な体験を通して、生きる力の基礎となる心情・意欲・態度などを身につけています。
環境	他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育ててとかかわる力を養う。
言葉	周囲のさまざまな環境に好奇心や探究心をもつてかかわり、それらを生活に取り入れていくとする経験したことや考えたことなどを自分なりの言葉で表現し、相手の話す言葉を聞く意欲や態度を育て、言葉で表現する力を養う。
表現	感じたことや考えたことを自分なりに表現することをして、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする。



高額療養費制度をご存知ですか？

問健課43-1514

10

問商工觀光課 246-3269

E A T 開 門 後 組 開 繼 廿 國 143 今 | 育

販路開拓事業 国内最大の繊維素材総合見本市「JFW」ジャパン・クリエーションが10月12日(木)から14日(土)までの3日間、東京国際展示場(東京ビックサイト)で開催され、丹後地域2市2町や京都府関係機関・丹後織物工業組合等で組織される『丹後アッシュショウ』が開催委員会(以下TFWAス)にて「TANANGOO」が展出アートエクスプローラーの「CATION 2012」

上／熱心に商品説明をする学生たち
下／出展ブースの「TANG FABRIC CO., LTD.

詳しいは販売店にご確認ください。
KTRホームページをご確認ください。
●問合せ先
北近畿タンゴ
鉄道株式会社
会員には、沿線の特産
購入できるなど、いろ
んこ

お悔やみ
(敬称略)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

平成23年10月末現在
人 口 24,296人 (-13)
男 11,505人 (-3)
女 12,791人 (-10)
世帯数 9,145戸 (+4)
※括弧内は前年比

アーティストとしての才能を発揮するためには、常に新しい視点や技術を追求する姿勢が求められます。

高額療養制度をご存知ですか？

国民健康保険からのお知らせ

保健課☎43-1514

高額療養費制度は、国民健康保険（国保）に加入する人が、1ヵ月間に支払った医療費が高額となり自己負担限度額を越える場合、超過した分を国保から支給する制度です。

限度額適用認定証の手続き

入院したとき限度額適用認定証を提示すれば一医療機関の窓口で支払いが自己負担限度額までで済みます。限度額適用認定証の交付には申請が必要ですので、保険証・印鑑をお持ちのうえ、なるべく早く現場で手続きしてください。

適用される自己負担限度額は世帯によって異なるので、秦の自己負担限度額の区分を参考してください。

※差額ベット代や入院時の食事代などは対象外です。

※保険税に滞納がある世帯には交付されない

場合があります。
70歳以上の方について
高齢受給者証を交付された方が入院する場合、高齢受給者証の負担割合によって限度額が適用されており、3割負担の方は現役並み所得者、1割負担の方は「一般」の負担区分がそれぞれ適用されています。1. 借りた方で町民税非課税世帯の方は低所得Ⅰ、低所得Ⅱの負担区分を適用する限度額適用認定証の申請をしてください。
申請について
次のようなとき、1カ月の負担額を超える可能性がある場合、自己負担限度額の区分があります。[70歳未満の方]
●自己負担限度額の区分 自己負担限度額 150,000円 負担区分 低所得世帯

● 支付を受けている	けなかつた
● 同じ月内に転院した	が同じ月内に転院した
● 70歳以上の方で同	● 70歳以上の方で同
● 機器の受診がある	ある、または複数の医
● かかる場合はお問	このほかにも該当す
● 諸費用を支払う	るケースが考えられま
● 領収書など支払い	す。該当するかどうか
● 申立てに必要なもの	わからぬ場合はお問
● 税金を支払う	い合わせください。
● が確認できる書類(二)	が確認できる書類(二)
● が該当したとき、4回	回以上高齢者養費に該当したとき、4回
● が該当する場合があります。	回以上高齢者養費に該当されます。
● は、扶養親族である方へ	に該当する場合は、扶養親族である方へ
● は、扶養親族である方へ	扶養親族である方へ

【70歳以上の方】 高齢受給者証をお持ちの方】		自己負担限度額	
負担区分	外来 (個人単位)	外来 + 在院 (世帯単位)	外 来 十 八 院
現役並み所得者 (3割負担の方)	44,400 円	80,100 円 + (総医療費 267,000 円) × 1 %	44,400 円
一般	12,000 円		

●差額ベット代や入院料以外の診療などは対象外です。										
●70歳未満の場合、一回も医療機関での同様の負担分が概算二万1000円以上の場合は、負担分が合算対象となり、合算した額が自己負担限度額を超える場合は対象です。										
●医療機関でも入院料に外來、医科と歯科は別となります。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所得者</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町民税非課税世帯</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td>低所得者</td> <td>24,600円</td> </tr> <tr> <td>（町民税非課税世帯で世界の所得が0円）</td> <td>8,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15,000円</td> </tr> </tbody> </table>	所得者	金額	町民税非課税世帯	8,000円	低所得者	24,600円	（町民税非課税世帯で世界の所得が0円）	8,000円		15,000円
所得者	金額									
町民税非課税世帯	8,000円									
低所得者	24,600円									
（町民税非課税世帯で世界の所得が0円）	8,000円									
	15,000円									

まちのうごき	
平成23年10月末現在	※括弧内は前月比
人口 24,296人 (-13)	
男 11,505人 (-3)	
女 12,791人 (-10)	
世帯数 9,145戸 (+4)	

おめでとうございます
ごさいます
(祝・新築)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

丹後ちりめんの販路拡大・製品開発へ
丹後ファッションウエア
圓商工観光課 ☎ 06-3269-1463

販路開拓事業 国内最大の繊維素材総合見本市「JFW」ジャパン・クリエイティブが10月12日まで3日間、東京国際展示場（東京ビックサイト）で開催され、丹後地域2市2町や京都府関係機関・丹後織物工業組合等で組織される「丹後アソシエーション」が開催委員会（以下JFW）開催委員会として出展アースにて「TANANGO FABRIC」CSCLL ECTION 2012を開催しました。アースでは、与謝野町内の企業7社を含む丹後地域の口社が「丹後の衣」をテーマに、丹後から始めArt from - 表現の美 -

A black and white photograph showing several students in a hallway, some carrying backpacks, likely at a university. The caption discusses a textile exhibition and student projects.

詳しいは「販売会」に、沿線を花のドンネリにする花の鉄道づくりを進めていくためフランワーオーナーを募集しています。 入会でき、オーナー会員には、沿線の特産品がオーナー価格で購入できるなど、いろ

はKTRホームページをご確認ください。

●問い合わせ先

北近畿タンゴ 鉄道株式会社

☎ 0773-24-2510

今月の納期	12/28(水)まで
固定資産税 第4期	12/26(月)27(火)28(水)
国民健康保険税 第7期	12/26(月)27(火)28(水) いすればも午後8時まで 豊田市川山川「市営務課」 新納付書類をご参考ください。

与 謝野・アベリスツイス友好協会が中心となって行っているアベリスツイス交流事業。10回目の受け入れとなる今回は、男性3名、女性4名の高校生と10月19日～26日の8日間の日程で交流しました。

7名の高校生と随行のドナ先生の一一行は、町内の7家族のお宅にそれぞれホームステイし、学校・保育園を訪問しての生徒や児童、園児との交流や、弓道体験などイベントへの参加をとおしてたくさんの町民との交流を行い、与謝野町への理解と愛着を深める貴重な体験をしました。

また、交流の礎となったエバンスさんの足跡をたどり、フランク・エバンス平和記念碑やニッケル鉱山跡を訪問したほか、今年はよみきかせボランティアグループ「マザーグースの会」(代表:新田雪江)主催のエバンスさんの生涯を描いた紙芝居「エイエンノヘイワ」制作発表会にも参加しました。

今回の交流でエバンスさんの平和への強い思いを両町民で分かち合い、その思いを胸に帰国の途に着きました。



PHOTO TOPICS

●アベリスツイス交流事業 平和への思いを胸に

大 江山ニッケル鉱山で強制労働の体験をもつ元英國軍兵士の故フランク・エバンスさんとの縁により始まったウェールズの町、アベリスツイスとの交流。お互いの高校生が相互に訪問する交流事業として長年続けられ、今年は7名の高校生を迎え入れました。



1／フランク・エバンス平和記念碑を訪問し、エバンスさんをしのぶ一行
2／三河内小学校で児童と一緒に工作をしての交流
3／加悦谷高校で生徒と交流
4／マザーグースの会による紙芝居「エイエンノヘイワ」の制作発表会
5／ちりめん街道まるい
6／弓道に初挑戦！
7／加悦保育園の園児たちと遊具で遊びました